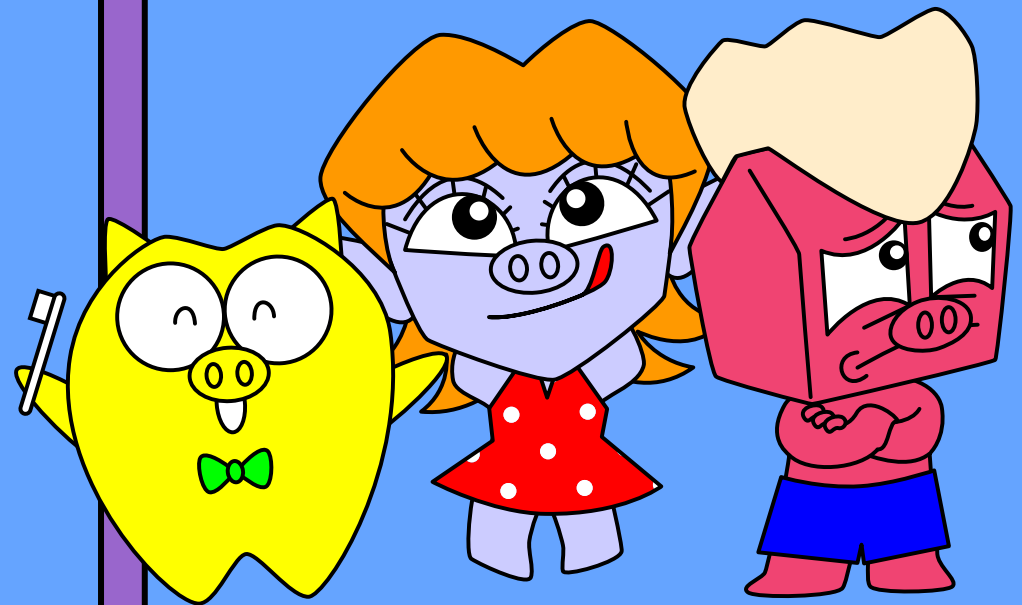
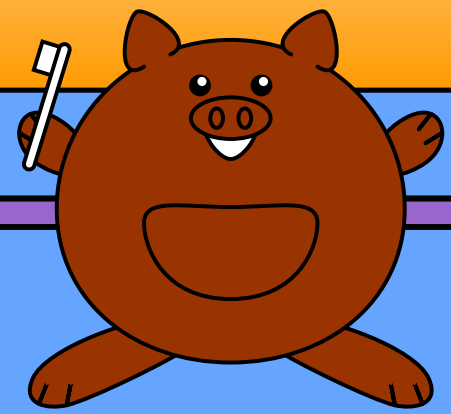


三びきのこぶた



むしぼがだいこうぶつ
 オオカミがむしぼの
 ありそうなことを
 さがしています。

かんたんなワラのいえしか
 たてなかった

なまけもののカリブーは
 マムブーの

いうことはきかず

あまいものばかりたべて

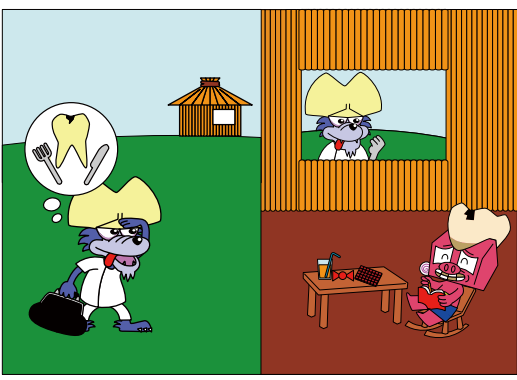
ぜんぜんハミガキを

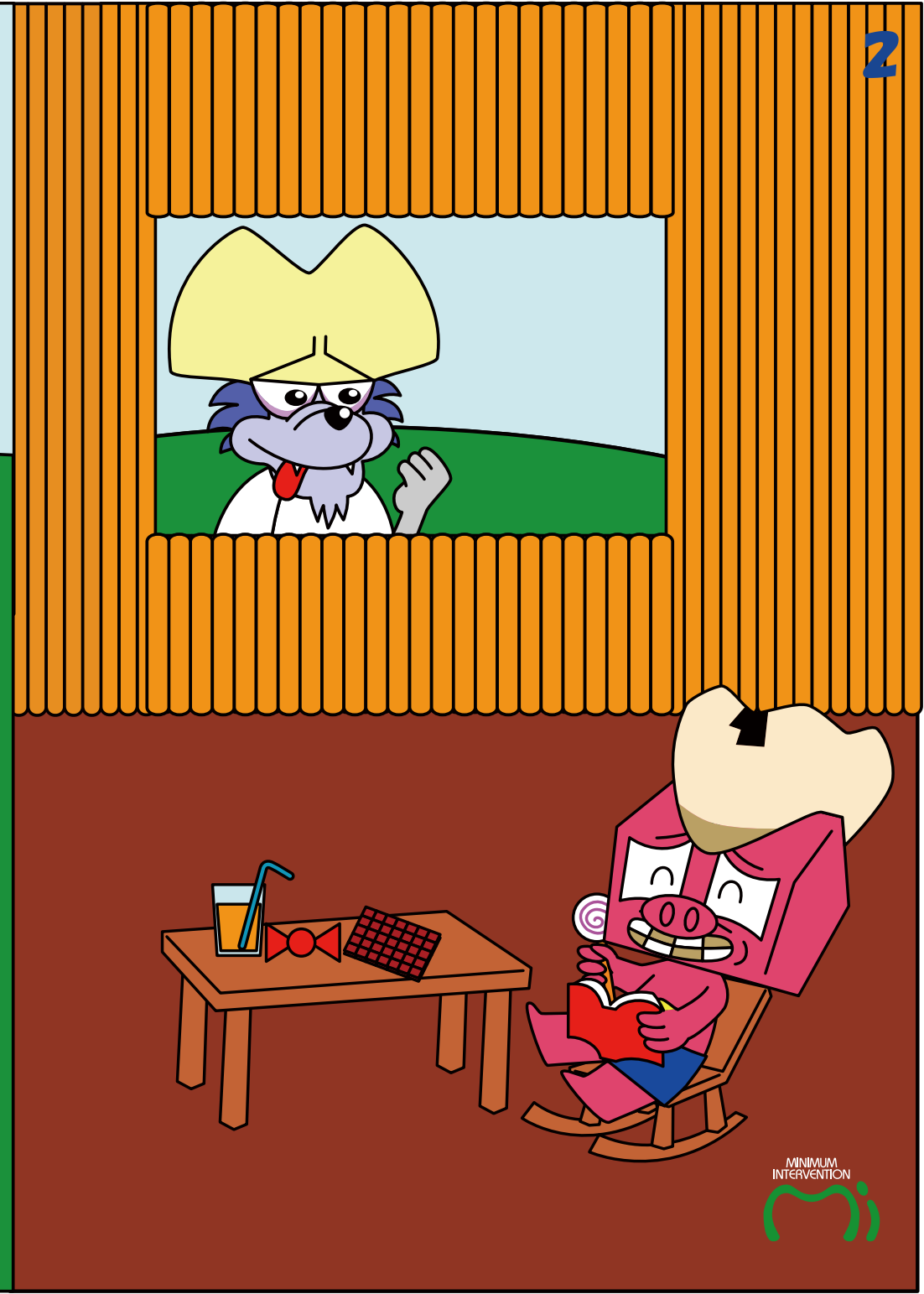
しませんでした。

そこへはいしゅさんにへんそうした
 オオカミがやってきました。

「コンコン、

おくちのなかをみてあげよう」





ぜんぜん

ハミガキをしない

カリフーの

おくちのなかは

むしぼだらけ。

オオカミは

おおよろこびです。

「むしぼを

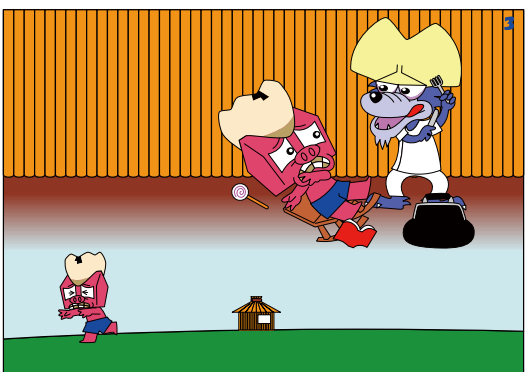
たべちゃうぞ」

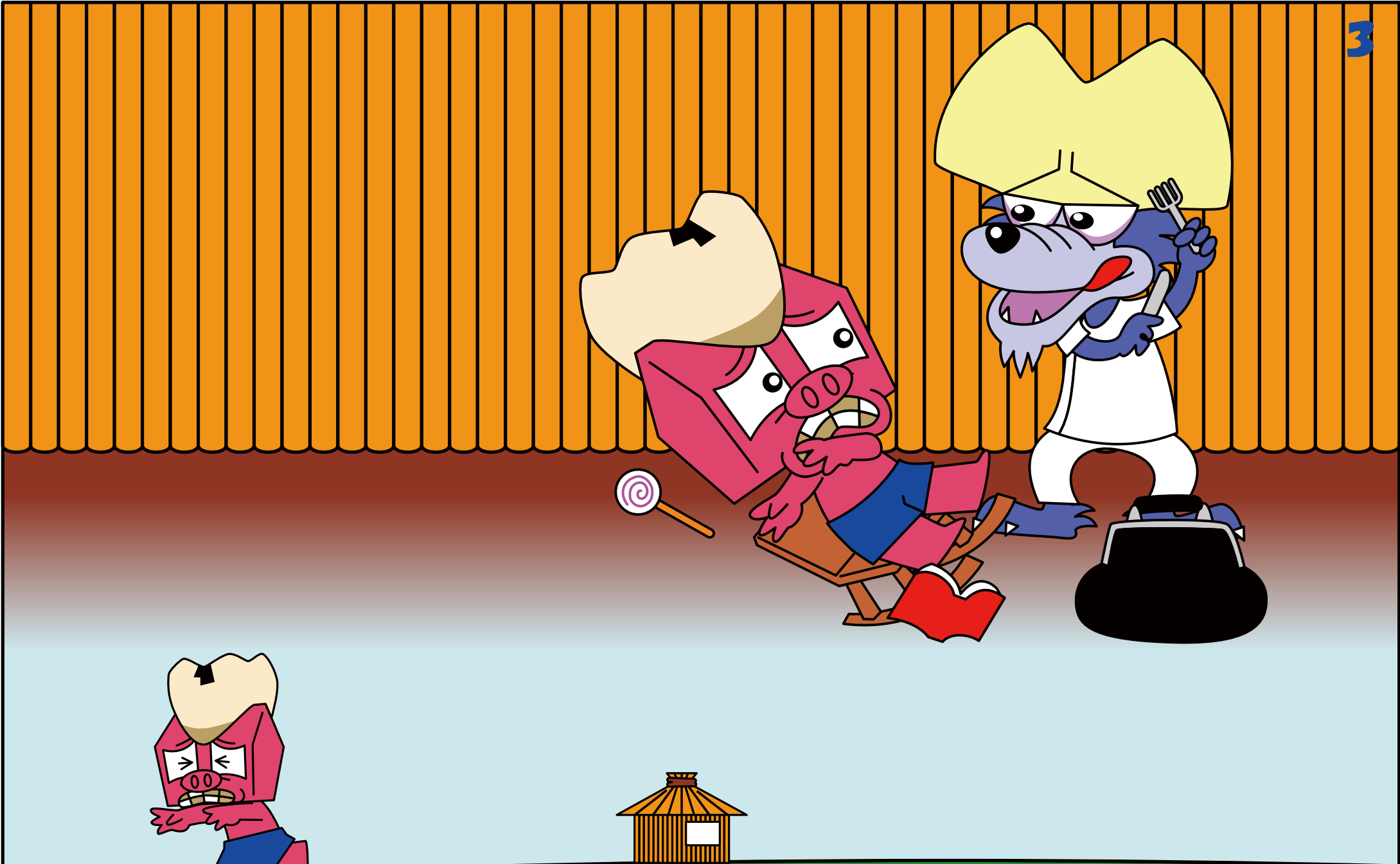
びっくりしたカリフーは、

おおあわてで

にげだしました。

「たすけてえい！」

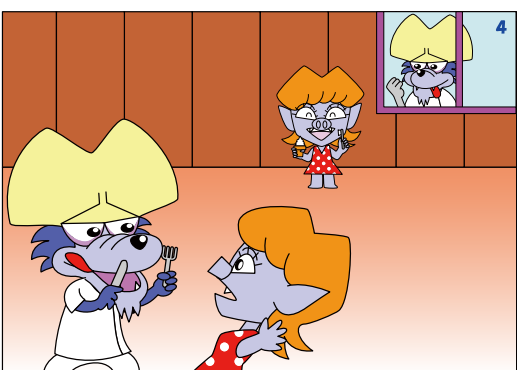


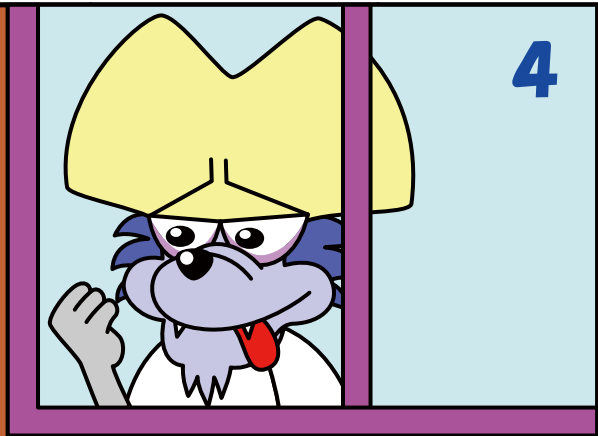


シキフーは
 マムフーのいいつけをまもって
 ハシガキしています。
 でもみがきかたはいいかげん。
 カリフーににげられたオオカシは
 こんどはシキフーのいえに
 やってききました。

「ロムロ、
 おくちのなかをみてあげよう」
 シキフーも
 みてもらうことにしました。

「おまえにも
 うまそうなむしぼがあるぞ」

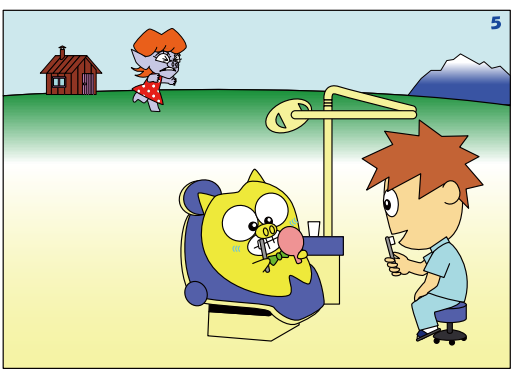


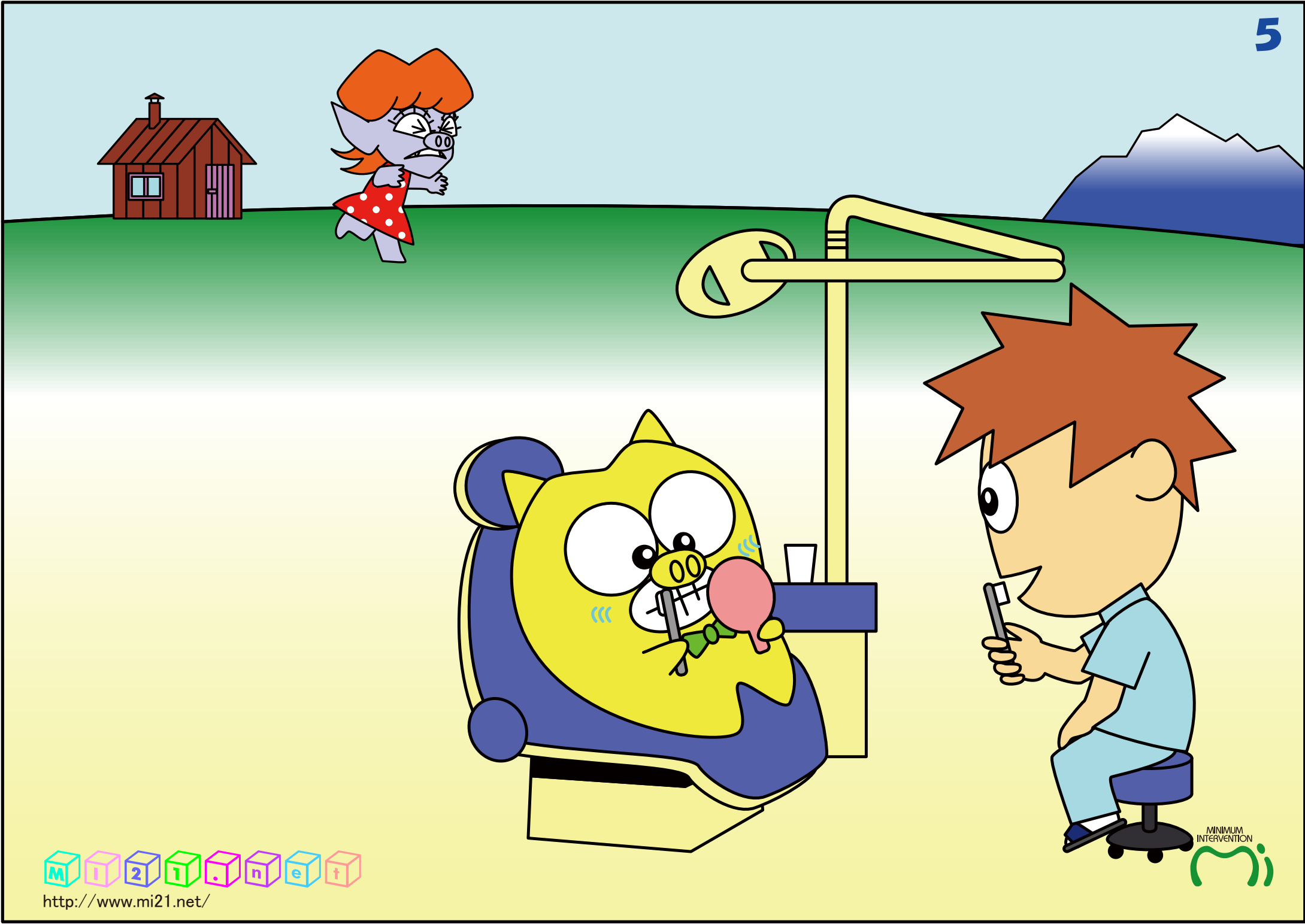


「たすけてえー！」
 ミキフーにもちいさなむしぼが
 たくさんありました。

ワラよりもじょうぶな
 きのいえをつくった
 ミキフーでしたが
 ハミガキはじょうずでは
 ありませんでした。

ポストフーは、
 ほんとうのはいしゃさんで
 つきにいちど
 むしぼのチェックと
 ハミガキのおそらい
 をしていました。





ポスプーは

しっかりものなので

がんじょうな

れんがのいえをたてました。

カリプーとシキプーは

ポスプーのいえに

にげこんできました。

そこへまた

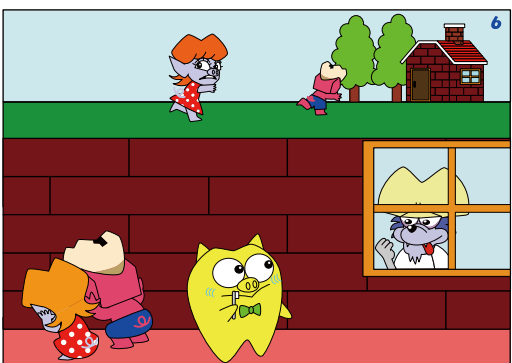
オオカミがやってきました。

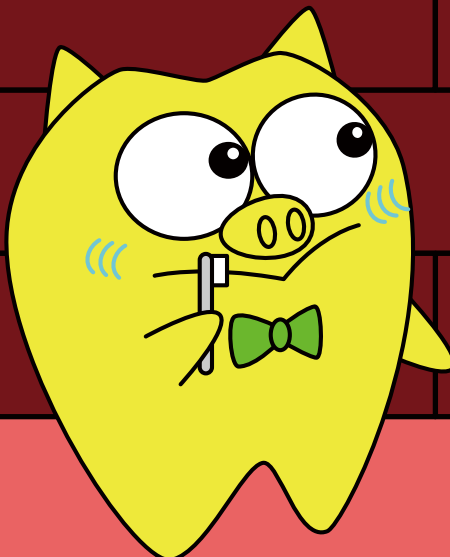
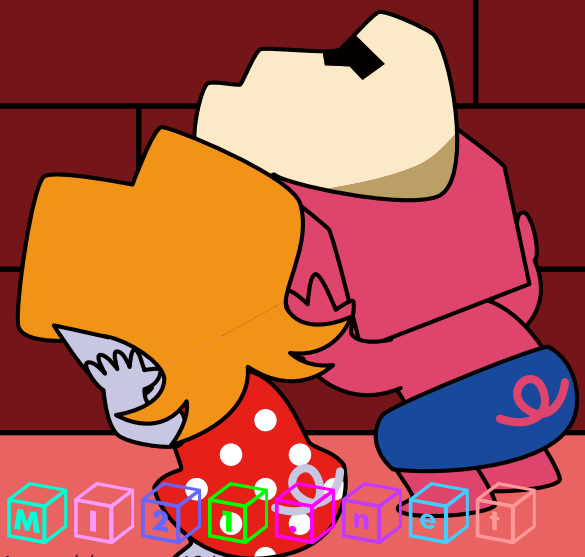
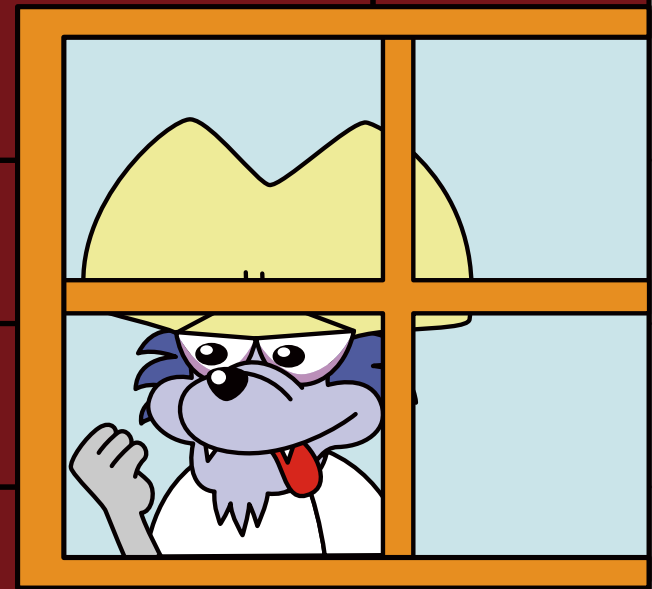
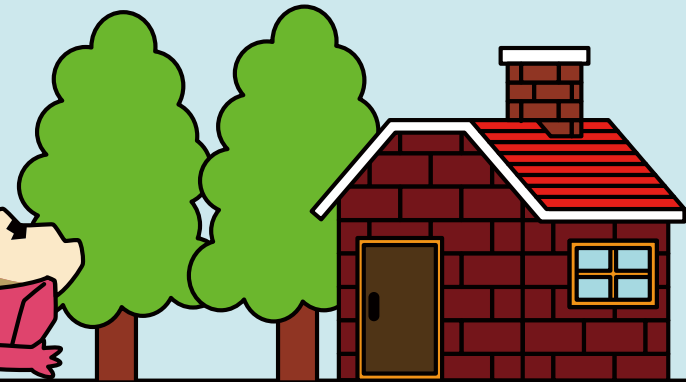
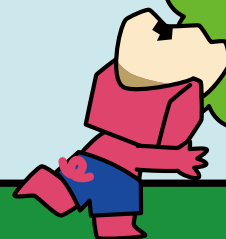
「ロビン、

おくちのなかをみてあげよう」

ポスプーは

みてもらうついでにじきました。





「ギャーッ」

ハミガキも はいしゃさんへ

かようのにもねっしんな

ポスフーのおくちのなかは

ぴっかぴか。

むしぼのない

ぴかぴかのほに

よわい オオカミは

おおあわてで

にげていきました。

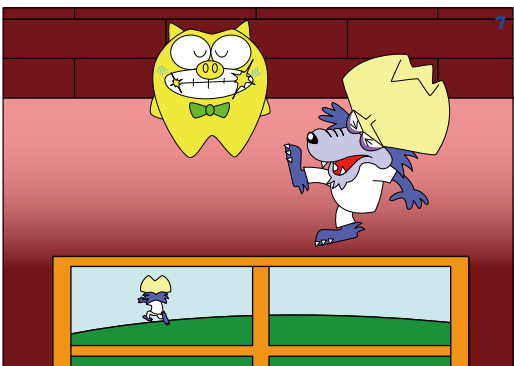
はいしゃさんに

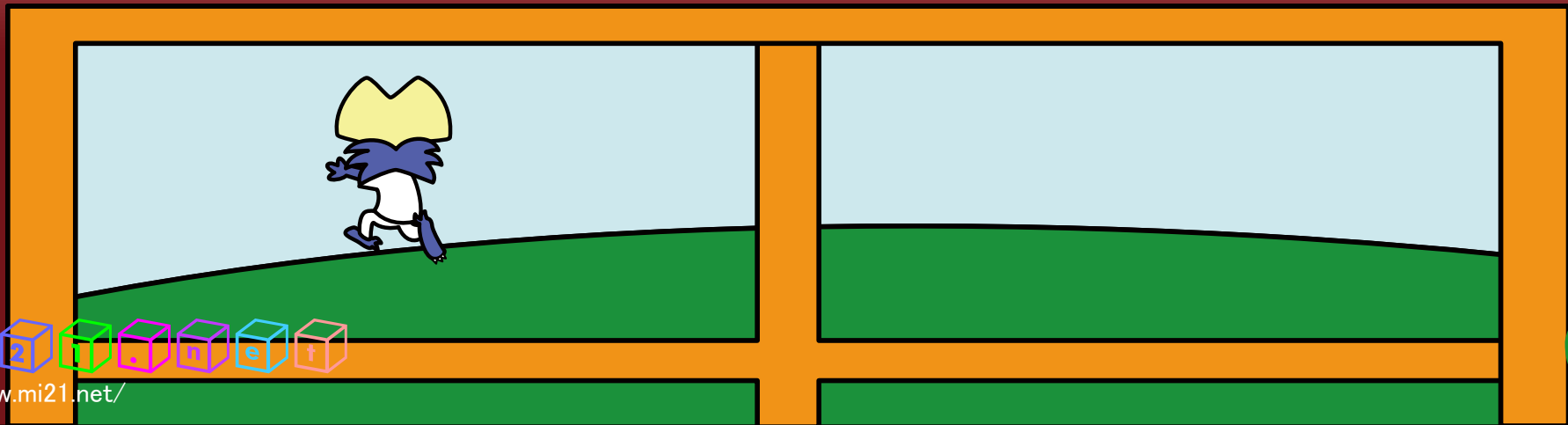
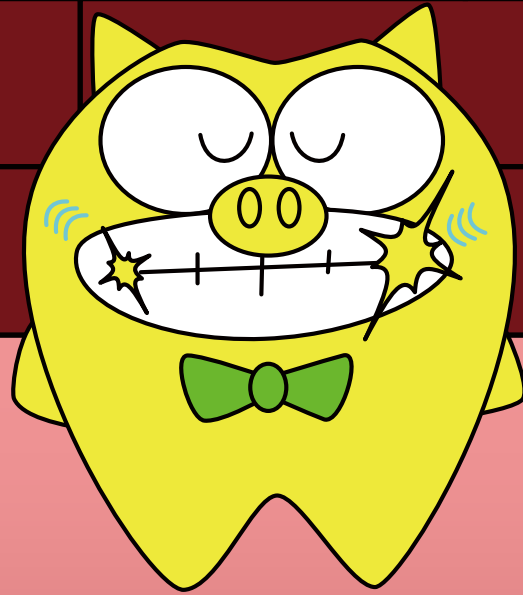
かよったおかげで

ポスフーは オオカミを

おいはらうことが

できました。

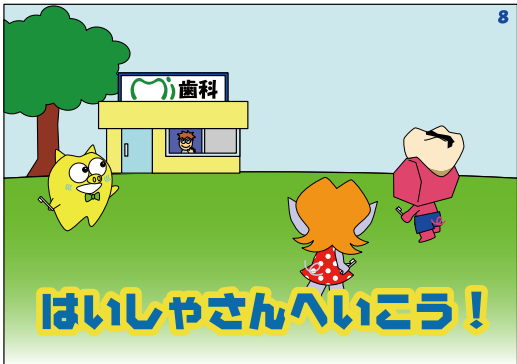


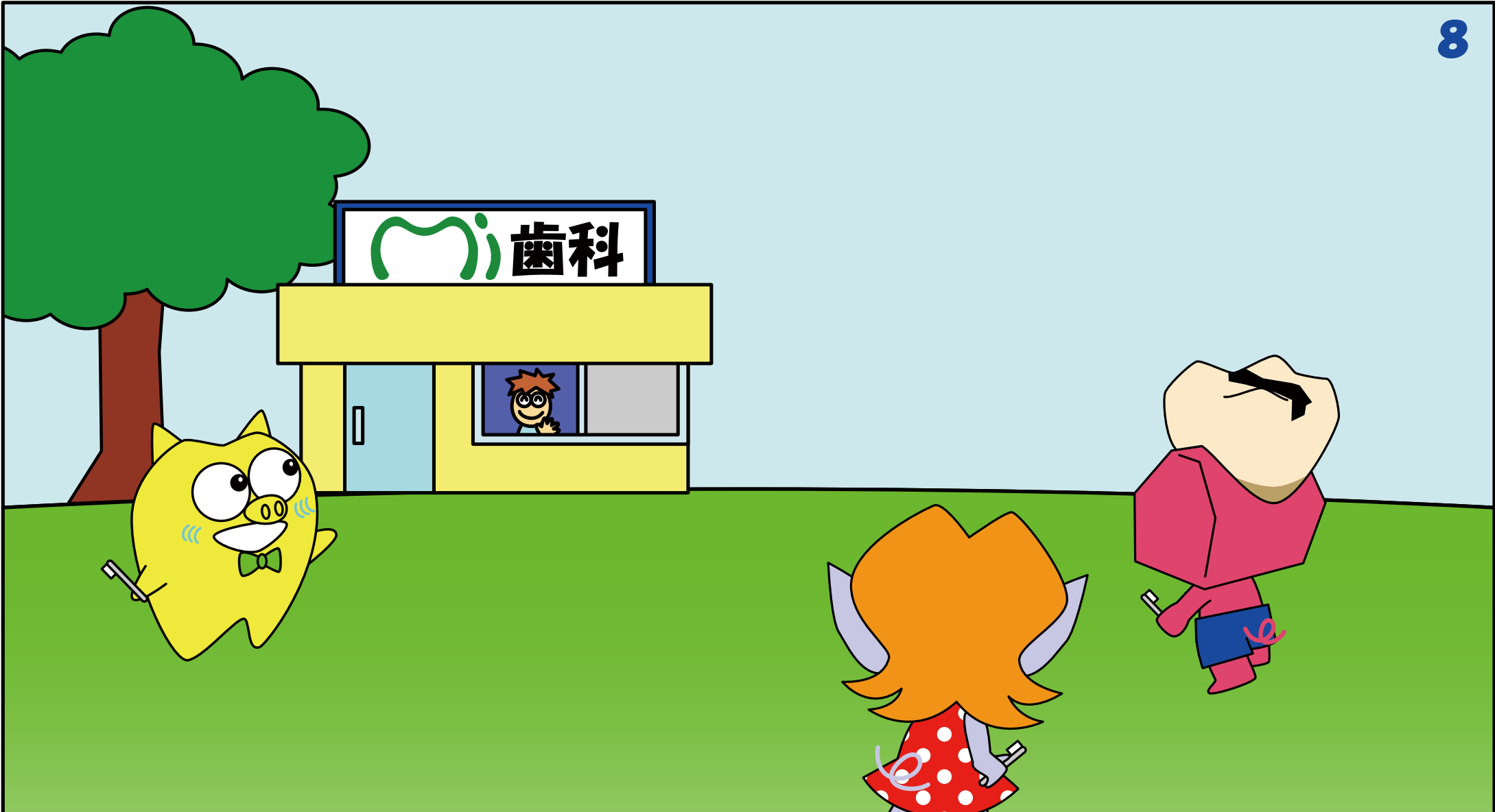


はの
たいせつさをしった
カリフーとミキフーは
ポスフーをみならうって
はいしゃさんに
かようことにしました。

むしばの
チェックと
ハミガキの
れんしゅうで
カリフーと
ミキフーのはも
ぴっかぴかに
なりました。

むしばのなくなった
こぶたたちのもとに
おおかみは
にどとちやっくくることは
ありませんでした。





はいしやさんへいこらう!

M I 2 1 . n e t

<http://www.mi21.net/>



あるところに
 マムプーがあさんと
 三びきのこぶたがすんでいました。

あるときマムプーは
 こういいました。

「もうおまえたちも

おおきく なったのだから

じぶんたちで

いえをたてて

くらくなさい。

はもちゅんと

みがきなさいね」

カリプーはあまりきいていません。
 ミキプーはたべもののごとしが
 かんがえていないようです。
 ポスプーはすなおにきいていました。

